

平成 16 年度「特色ある大学教育支援プログラム」

採択取組の概要および採択理由

大学・短期大学名	大分県立芸術文化短期大学	整理番号	2-5-013
応募テーマ	主として、大学と地域・社会との連携の工夫改善に関するテーマ		
取組名称	多様な演奏会による地域交流教育の工夫改善		
申請単位	学科単位		
申請担当者	宮本 修		
<p>(取組の概要)</p> <p>本学音楽科は、多様な地域演奏会を企画し、各市町村と交流を深めながら教育活動に取り組んできた。その内容は、「地域巡回演奏会（年 2～3 回）」「若さあふれるコンサート（年 6 回）」「地域文化祭（上野の森アートフェスティバル）への参加」である。とくに地域巡回演奏会は昭和 61 年に開始。これまで延べ 38 市町村を訪問し、県内をほぼ一巡した。この演奏会は小中学生を対象としており、子供たちの希望を取り入れながら曲目を選定したり、受け入れ校の校歌と一緒に歌うなどの工夫を行っている。「若さあふれるコンサート」では、曲目やアンサンブルなどに多様性を持たせ、学生の個性が発揮できるように配慮しつつ、一般県民に音楽鑑賞の機会を提供している。さらに学生たちは近年、「地域文化祭」に参加し、地元住民と演奏を通して交流するようになった。</p> <p>以上の取組を通して、学生たちは、音楽が豊かな感情表現であり、観客とともに味わうものであることを深く認識するようになった。また、演奏会を支えるスタッフ（裏方）の大切さに気づくなど、学生の人間的成長にとって大きな効果をもたらしている。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>この取組は、大分県立芸術文化短期大学の教育目標である「芸術の創造・文化の進展及び地域社会の発展に寄与する」を達成するために、既に 18 年以上にわたって組織的に実施され、地域巡回演奏会や若さあふれるコンサートに実証されるように大きな成果を上げています。</p> <p>現在、大学、短期大学には、地域・社会との連携に対応できる特色ある教育が求められており、この取組の豊かな教養と優秀な技能を兼ね備えた音楽家を育てる地域交流教育はこうした社会の多様な要請に十分応える優れた取組であると認められます。特に、農山漁村での演奏会による地域振興については歴史の重みとともに先進性も見られ、今後、短期大学の地域貢献が求められつつあることを鑑みれば、この取組は他の短期大学の参考になり得る優れた事例であると言えます。</p> <p>また、この取組には、評価の充実という課題も認められますが、これを克服すれば更なる発展が期待されます。</p>			